学校番号	J0324

令和８年度　外国語科

学年	1	週授業コマ数	5	富中授業時数(45 分)	175	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「SUNSHINE ENGLISH COURSE 1」（開隆堂）						
副教材等	積み上げ　英語１（明治図書） ENGLISH SEARCH I, ENGLISH DISCOVER I（教育開発出版） 基礎英語１（NHK 出版） ランク順英検 4 級英単語 730（Gakken）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「話すこと（やりとり・発表）」，「書くこと」，「聞くこと」，「読むこと」の 4 技能を総合的に伸ばします。そのため，評価においても定期テスト以外に授業で行うパフォーマンステストなどを大切にします。
・授業は「英語」「英語Ｃ」の 2 種類に分けて行います。
・「英語」では，教科書『SUNSHINE ENGLISH COURSE １』と中高一貫校用問題集『ENGLISH SEARCH I』を中心に学習します。
・「MET／モーニングイングリッシュタイム」では『基礎英語（NHK 出版）』を継続的に学習していきます。
・「英語 C」では，NET（ネイティブ英語教員）と共に教科書等で学習する内容をより深め，英語で表現する（アウトプット）活動を行い，パフォーマンステストも行います。
・12 月には少人数グループでネイティブスピーカーと様々な活動を英語で取り組む Tonchu English World を行います。Tonchu English World では，自分のことや身近な話題を英語で伝える練習をします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックについて，60 語程度の英文を，ゆっくりはなされれば（80 語／分）聞き取ることができる。	・身近なトピックについて書かれた 100 語程度の英文を，その概要を理解することができる。（WPM:80 語）	・身近なトピックについて，英語で 1 分間チャットを続けることができる。	・身近なトピックについて，しっかり準備すれば，100 語程度の英文でスピーチできる。	・身近なトピックについて，しっかり準備すれば，100 語程度の英文で表現することができる。

3 学習評価（評価の観点及びその趣旨）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解している。また，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり，これらを活用して伝え合ったりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Get Ready 小学校で学んだ表現 PROGRAM 1 友だちを作ろう PROGRAM 2 1-B 1 の生徒たち PROGRAM 3 タレントショーを開こう English Search 1 1 章～6 章	聞くこと	a: 数の言い方を理解している。be 動詞（肯定・否定）などの意味や働きを理解している。where の疑問文などの意味や働きを理解している。 b: 登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 c: 登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業観察
		読むこと	a: 一般動詞（肯定・否定）や複数形などの意味や働きを理解している。where の疑問文などの意味や働きを理解している。 b: 趣味についての会話文を読んで、要点を捉えている c: 趣味についての会話文を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
		話すこと （やり取り）	a: 曜日や天気などの言い方を理解している。 b: be 動詞や一般動詞、when, where の疑問文などの表現の特徴や決まりを理解している。 c: 自己紹介をするために、自分のことについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: can（肯定・否定）などの意味や働きを理解している。 b: タレントショーについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 c: タレントショーについての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	中間考査			
	PROGRAM 4 Let’s Enjoy Japanese Culture. PROGRAM 5 Pajama Day English Search 1 7 章～14 章	聞くこと	a: 人を紹介する表現を理解している。 which や whose などの意味や働きを理解している。 b: 人を紹介するために、簡単な語句や文などを用いている。 c: 人を紹介するために、簡単な語句や文などを用いていようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業観察
		読むこと	a: be 動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。This [That / It] is ～.（肯定・否定・疑問）などの意味や働きを理解している。 b: 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話文を読んで、要点を捉えている。 c: 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話文を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
		話すこと （やりとり）	a: 季節や月の言い方を理解している。三人称・単数・現在（肯定・否定）などの意味や働きを理解している。 b: 自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。 c: 自分の好きなことについて、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: who の疑問文や人称代名詞などの意味や働きを理解している。 三人称・単数・現在（疑問）などの意味や働きを理解している。 b: 相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりしている。 c: 相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりしようとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	期末考査			
後期	PROGRAM 6 The Way to School. PROGRAM 7 Research on Australia PROGRAM 8 Happy New Year English Search 1 15 章～20 章	聞くこと	a: him, her, why の疑問文, Because ～.などの意味や働きを理解している。道案内や店内放送で使う表現を理解している。 There is [are] ～. how の疑問文などの意味や働きを理解している。 相手にわかりやすい話の組み立て方を理解している。三人称・単数・現在や him, her などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。インタビューで使う表現を理解している。 現在進行形（肯定・否定・疑問）の意味や働きを理解している。 b: 登場人物や好きなキャラクターの家族、好きなものやその理由について聞き取る技能を身に付けている。店内放送で使う表現などの意味や働きの理解をもとに，聞き取る技能を身に付けている。 スピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。今していることについて聞き取る技能を身に付けている。 c: 海外の通学事情について知るために，映画についての会話文を読	定期考査 （リスニング） 授業観察

		んで，要点を捉えようとしている。駅ビルで道案内をするために，簡単な語句や文などを用いて，自分が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために，年末年始についての会話文を読んで，概要や要点を捉えようとしている。	
	読むこと	a: 相手にわかりやすい話の組み立て方を理解している。三人称・単数・現在や him, her などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。There is [are] ～. や現在進行形などの意味や働きを理解している。 b: 映画についての会話文を読んで，要点を捉えている。オーストラリアについての会話文を読んで，概要や要点を捉えている。登場人物の好きな季節について聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。「この人を知っていますか」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている 6。 ある絵について説明した文を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 c: 海外の通学事情について知るために，映画についての会話文を読んで，要点を捉えようとしている。オーストラリアについての会話文を読んで，概要や要点を捉えようとしている。登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために，年末年始についての会話文を読んで，概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
	話すこと （やりとり）	a: 順番や日付などの言い方を理解している。can や自分以外のものを示す言い方，理由や存在，手段などの表現の特徴や決まりを理解している。さまざまな疑問詞の使い方を理解している。 b: 相手にわかってもらえるように，有名人や好きな人物について伝え合っている。道案内をするために，簡単な語句や文などを用いて，自分が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。自分の好きな季節について，自分の考えや気持ちなどを整理し，簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話している。自分の好きな人物を伝えるために，自分の考えや気持ちなどを整理し，簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり，英文を書いたりしている。相手の好きな人物をもっとよく知るために，スピーチを聞いて自分が感じたり，考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。自分が何をしているか相手にわかってもらえるように，今していることについて質問したり，答えたりしている。相手にわかってもらえるように，ある絵の特徴について情報を伝え合っている。 c: 相手にわかってもらえるように，有名人や好きな人物について伝え合おうとしている。駅ビルで道案内をするために，簡単な語句や文などを用いて，自分が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。自分の好きな季節について，自分の考えや気持ちなどを整理し，簡単な語句や文などを用いてまとまりのある内容を話そうとしている。自分の好きな人物を伝えるために，自分の考えや気持ちなどを整理し，簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介しようとしている。自分が何をしているか相手にわかってもらえるように，今していることについて質問したり，答えたりしようとしている。相手にわかってもらえるように，ある絵の特徴について情報を伝え合おうとしている。	パフォーマンス テスト
	書くこと	a: him, her などの意味や働きを理解している。why の疑問文，Because ～. などの意味や働きを理解している。There is [are] ～. などの意味や働きを理解している。how の疑問文などの意味や働きを理解している。現在進行形（肯定・否定・疑問）などの意味や働きを理解している。 b: 登場人物や好きなキャラクターの家族などについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。登場人物や自分の学校に来る手段について，聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 好きな人物を紹介するために，その理由について，簡単な語句や文などを用いて書いている。自分の好きな人物を伝えるために，自分の考えや気持ちなどを整理し，簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり，英文を書いたりしている。登場人物や友だちが今していることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 c: 好きな人物を紹介するために，その理由について，簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。オーストラリアについての会話文を読んで，概要や要点を捉えようとしている。文具の場所や交通手段などについて伝え合ったり書いたりしようとしている。 自分の好きな人物を伝えるために，自分の考えや気持ちなどを整理し，簡単な語句や文などを用いて好きな人物について紹介したり，英文を書いたりしようとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題

	中間考査			
	PROGRAM 9 A Trip to Finland PROGRAM 10 Grandma Baba's Warming Ideas! English Search 1 21 章～25 章	聞くこと	a: 一般動詞の過去形（規則変化、不規則変化、疑問・否定）、未来表現や動名詞の意味や働きを理解している。be 動詞の過去形（肯定・疑問・否定）などの意味や働きを理解している。過去進行形などの意味や働きを理解している。 b: フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文の概要や要点を捉えている。登場人物の昨日の様子や先週末にしたことについて聞き取る技能がある。 c: フィンランドの様子について話すために、フィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。物語の内容をほかの人に伝えるために、物語文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。思い出の出来事や自分の好きなものなどを伝えるために、自分の考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を相手に示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業観察
		読むこと	a: PROGRAM 8,9 の内容を理解している。手紙で使う表現を理解している。 b: PROGRAM 8,9 の内容について、事実などを整理し、内容を理解している。 c: PROGRAM 8,9 の内容について、事実などを整理し、内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
		話すこと （発表）	a: be 動詞の過去形（肯定・疑問・否定）、過去進行形の意味や働きを理解している。 b: フィンランドの様子についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を相手に示しながら話している。 c: フィンランドの様子についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見ながら概要を話そうとしている。物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を相手に示しながら話そうとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 一般動詞の過去形（規則変化・不規則変化・疑問・否定）の意味や働きを理解している。 b: 週末にしたことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書いている。 c: 週末にしたことについて書こうとしたり、友だちに絵はがきを出すために、自分が行ったことのあるところについて、場所や簡単な文や表現を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	J0324

令和８年度　外国語科

学年	2	週授業コマ数	5	授業時数(45 分)	175	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「Sunshine English Course 2」(開隆堂) 「Sunshine English Course 3」(開隆堂)						
副教材等	積み上げ　英語２（明治図書） ENGLISH SEARCH Ⅱ, ENGLISH DISCOVER Ⅱ（教育開発出版） 基礎英語２（NHK 出版） ランク順英検３級英単語 1350（Gakken）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「話すこと」，「書くこと」，「聞くこと」，「読むこと」の４技能を総合的に伸ばします。そのため，評価においても，定期テスト以外に，授業で行うさまざまなパフォーマンステストや小テスト，提出物を大切にします。
・授業は，「英語」、「英語 C（NET との英語）」の２種類に分けて行います。
・「英語」では，教科書『Sunshine』と中高一貫校用問題集『ENGLISH SEARCH Ⅱ』を中心に学習します。
・「英語 C」では，NET（ネイティブ英語教員）と共に教科書等で学習する内容をより深め，英語で表現する（アウトプット）活動を行い，パフォーマンステストも行います。
・朝礼前に行う「MET／モーニングイングリッシュタイム」では『基礎英語（NHK 出版）』を継続的に学習していきます。
・３月には１泊２日のイングリッシュワールドを実施します。ネイティブスピーカーの講師を招き、より英語のインプット・アウトプットの充実した機会を得ることができます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックについて，100 語程度の英文を，ゆっくりはなされれば（100 語／分）聞き取ることができる。	・身近なトピックについて書かれた 250 語程度の英文を，その概要を理解することができる。 （WPM:100 語）	・その場で与えられたトピックについて，２文程度の英語ですぐに答えられる。	・身近なトピックについて，しっかり準備すれば，200 語程度の英文でスピーチできる。	・身近なトピックについて，しっかり準備すれば，200 語程度の英文で表現することができる。 ・その場で与えられた身の回りの話題について，４０語程度の英文で表現できる。(７分以内で)

3 学習評価(評価の観点及びその趣旨)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解している。また，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり，これらを活用して伝え合ったりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Program 1 Program2 〈English Search 2 1～6章〉	聞くこと	a: ・助動詞 will などを活用して、これからの予定について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・接続詞 when や if などを活用して、子どものころの思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・接続詞 that などを活用して、友達の持ち物などを褒め合う話の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a:・助動詞 will などを活用して、約束に遅刻しそうなことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・be going to …などを活用して、週末の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・接続詞 when や if などを活用して、新しいスポーツをすることについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・接続詞 that などを活用して、第三者の予定について書かれた文を読み取る技能を身につけている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: ・学校行事について、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・週末の予定について、be going to …などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを話す技能を身につけている。 ・予定について、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・相手の持ち物について、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 b: ・おすすめのものを紹介するために、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 c: ・おすすめのものを紹介するために、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: ・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解している。 学校行事について、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・be going to …の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・週末の予定について、be going to …などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・接続詞 when や if を用いた文の構造を理解している。 ・どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを書く技能を身につけている。 ・子どものころの思い出について、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・接続詞 that を用いた文の構造を理解している。 ・おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 b: ・おすすめのものを紹介するために、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題

		c: ・おすすめのものを紹介するために、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
中間考査			
Program 3 Our Project 4 Reading 1 Program 4 <English Search2 7 〜12 章>	聞くこと	a: ・to 不定詞（名詞用法）などを活用して、祭りで楽しめることについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを活用して、ものの使い方について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・must / have[has] to…などを活用して、しなければならないことなどについて伝え合う技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）
	読むこと	a: ・to 不定詞（名詞用法）などを活用して、職場体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを活用して、パン店の課題とその原因について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・must … / must not …などを活用して、ルールについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・have to …. / don't have to …などを活用して、発表の準備について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: ・物語のあらすじをまとめるために、（結果と解釈を整理し、）『3 体の人形』を読んで、概要を捉えている。 c: ・内容をまとめるために、（結果と解釈を整理し、）『3 体の人形』を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
	話すこと （発表）	a: ・将来の夢や、してみたいことについて、to 不定詞（名詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・地域のイベントについて、to 不定詞（名詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・特定の行動について、to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・チャリティーに参加することについて、to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・ルールについて、must … / must not …などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・しなければならないこと（しなくてもよいこと）について、have to …. / don't have to …などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 b: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 ・新しいラーメンを紹介する CM を作る活動を通して、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 c: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 ・新しいラーメンを紹介する CM を作る活動を通して、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	パフォーマンステスト
	書くこと	a: ・to 不定詞（名詞用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・将来の夢や、してみたいことについて、to 不定詞（名詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題

			・職場体験で行きたい場所について、to 不定詞（名詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・特定の行動について、to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・食べ残しを減らすためにできることについて、to 不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・must ... / must not ...の意味や働きを理解している。 ・ルールについて、must ... / must not ...などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・動名詞の意味や働きを理解している。 ・趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・have to .... / don't have to ...の意味や働きを理解している。 ・しなければならないこと（しなくてもよいこと）について、have to .... / don't have to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 b: ・ポスター制作活動を通して、身の回りの問題や出来事について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書いている。 c: ・ポスター制作活動を通して、身の回りの問題や出来事について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	期末考査			
後期	Program 5 Program 6 Our Project 5 Reading 2 〈English Search2 13〜17 章〉	聞くこと	a: ・〈動詞（give など）＋A＋B〉などを活用して、プレゼントについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈動詞（call, make など）＋A＋B〉などを活用して、ものを貸すことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・形容詞の比較級・最上級（-er / -est）などを活用して、食べ物の大きさについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・形容詞の比較級・最上級（more / most）などを活用して、気温に関する表と都市について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・同等比較（as ... as 〜）や副詞の比較級・最上級などを活用して、錯視の画像について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: ・〈動詞（give など）＋A＋B〉などを活用して、職場体験でまなんだことについての文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・〈how＋to＋動詞の原形〉などを活用して、職場体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・形容詞の比較級・最上級（-er / -est）などを活用して、国の特徴について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・形容詞の比較級・最上級（more / most）などを活用して、省エネの取り組みについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・同等比較（as ... as 〜）や副詞の比較級・最上級などを活用して、折り紙について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: ・筆者の考えや気持ちをまとめるために、（事実と筆者の感想や意見に着目し、）海外の親戚の近況報告について書かれたメールを読んで、要点を捉えている。 c: ・筆者の考えや気持ちをまとめるために、（事実と筆者の感想や意見に着目し、）海外の親戚の近況報告について書かれたメールを読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
		話すこと（やり取り）	a: ・プレゼントについて、〈動詞（give など）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞（show など）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。	パフォーマンステスト

		・チェスや将棋などの遊び方について、〈how＋to＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級（-er / -est）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形容詞の比較級・最上級（-er / -est）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・持ち物について、形容詞の比較級・最上級（more / most）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・もっともワクワクするスポーツについて、形容詞の比較級・最上級（more / most）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・好きな教科について、同等比較（as … as ～）や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 b: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。 ・海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 ・海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 c: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 ・日本に住む外国人に向けて紹介するおすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
	書くこと	a: ・〈動詞（give など）＋A＋B〉を用いた文の構造を理解している。 ・プレゼントについて、〈動詞（give など）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞（give など）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・〈how＋to＋動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 ・料理の作り方について、〈how＋to＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・形容詞の比較級・最上級（-er / -est）を用いた文の構造を理解している。 ・都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級（-er / -est）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・もっともワクワクするスポーツは何かについて、形容詞の比較級・最上級（-er / -est）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・形容詞の比較級・最上級（more / most）を用いた文の構造を理解している。 ・持ち物について、形容詞の比較級・最上級（more / most）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・同等比較（as … as ～）や副詞の比較級・最上級を用いた文の構造を理解している。 ・身長について、同等比較（as … as ～）や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・興味がある教科について、同等比較（as … as ～）や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	中間考査		

Lesson 7 Lesson 8 Our Project 6 Reading 3 〈English Search2 18～20 章〉	聞くこと	a: ・〈like ~ better than〉などを活用して、行きたい場所について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈like ~ the best〉などを活用して、ポスターのデザインについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈teach + 人 + how to ~〉などを活用して、料理の仕方について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈be 動詞+過去分詞〉などを活用して、写真について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈be 動詞+過去分詞+by〉などを活用して、建物の年数について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈be 動詞+known+to〉などを活用して、有名な観光地について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）
	読むこと	a: ・比較級を用い、水族館のポスターについて書かれた文章を読みとる技能を身につけている。 ・最上級を用い、イルカについて書かれた文章を読み取る技能を身につけている。 ・トビウオについて書かれた文章を読み取り、「（人）にどのように～するかを教える」という表現を身につけている。 ・受け身の文を用い、広島にある平和記念公園についての文章を読み取る技能を身につけている。 b: ・物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、（登場人物に着目し、）宇宙飛行士の物語を読んで、概要を捉えている。 ・記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、（考えや意見を述べる表現に着目し、）インタビュー記事を読んで、要点を捉えている。 c: ・物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、（登場人物に着目し、）宇宙飛行士の物語を読んで、概要を捉えようとしている。 ・記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、（考えや意見を述べる表現に着目し、）インタビュー記事を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
	話すこと （発表）	a: ・比較級・最上級の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・比較級・最上級の肯定文などを用いて、動物についてのクイズを考え、話す技能を身につけている。 ・受け身の表現の肯定文を用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・受け身の表現の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・過去のできごとについて、〈tell＋A＋that ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 b: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 ・海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 c: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	パフォーマンス テスト
	書くこと	a: ・比較級・最上級の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・比較級・最上級の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・受け身の表現の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・受け身の表現の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・比較級・最上級の表現を用いて、動物に関するクイズなどを書く技能を身につけている。 ・〈tell＋A＋that ...〉を用いた文の構造を理解している。 ・過去のできごとについて、〈tell＋A＋that ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・受け身の表現を用いて、好きなキャラクターの紹介文を書くことが出来る。	定期考査 （ライティング） ライティング課題

			b: ・海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書いている。 ・海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。 c: ・海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。 ・海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	J0324

令和８年度　外国語科

学年	３	週授業コマ数	５	授業時数(45 分)	175	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition ③」（三省堂）						
副教材等	積み上げ　英語３（明治図書） ENGLISH SEARCH Ⅲ, ENGLISH DISCOVER Ⅲ（教育開発出版） スタディサプリ ENGLISH（リクルート） 改訂版 LEAP　必携英単語（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「話すこと」，「書くこと」，「聞くこと」，「読むこと」の４技能を総合的に伸ばします。そのため，評価においても，定期テスト以外に，授業で行うさまざまなパフォーマンステストや小テスト，提出物を大切にします。
・授業は，「英語」、「英語 C（NET との英語）」の２種類に分けて行います。
・「英語」では，教科書『New Crown』と中高一貫校用問題集『ENGLISH SEARCH Ⅱ』を中心に学習します。
・「英語 C」では，NET（ネイティブ英語教員）と共に教科書等で学習する内容をより深め，英語で表現する（アウトプット）活動を行い，パフォーマンステストも行います。
・朝礼前に行う「MET／モーニングイングリッシュタイム」では『スタディサプリ ENGLISH（株式会社リクルート）』を継続的に学習していきます。
・１１月には３泊４日のグアム修学旅行を実施します。現地では異文化交流や、英語のアウトプットが充実した機会を得ることができます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックについて，200 語程度の英文を，はっきり話されれば（120 語／分）聞き取ることができる。	・身近なトピックについて書かれた 400 語程度の英文を読み，その概要を理解することができる。 （WPM:120 語）	・その場で与えられた社会的なトピックについて，３文程度の英語ですぐに答えられる。	・与えられた社会的なトピックについて，100 語程度の英文でスピーチできる。	・与えられた社会的なトピックについて，100 語程度の英文で表現することができる。 ・その場で与えられた身の回りの話題について，６０語程度の英文で表現できる。

３ 学習評価(評価の観点及びその趣旨)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解している。また，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり，これらを活用して伝え合ったりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Project 1 Reading 1 〈English Search 3 1～5章〉	聞くこと	a: ・現在完了形（経験用法・完了用法）などを活用して、これまで訪れた場所について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・現在完了形（継続用法）などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、天気と状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈help＋A＋動詞の原形〉などを活用して、過去のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: ・現在完了形（経験用法・完了用法）などを活用して、身近な課題の解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、話し合いのテーマに対する意見や根拠について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・〈help＋A＋動詞の原形〉などを活用して、演奏する曲について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・〈It is … (for A) to ~.〉などを活用して、楽しいと思うことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: ・これまでに経験したことなどについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・友だちが困っていることについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・示された写真について、現在完了形（継続用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・誰かに手伝ってもらったことについて、〈help＋A＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・相手に聞いてほしい曲について、〈help＋A＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・環境を守るために大切なことについて、〈It is … (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 b: ・海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 c: ・海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや	パフォーマンステスト

			打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	
		書くこと	a: ・現在完了形（経験用法・完了用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・これまでに経験したことなどについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・友だちが困っていることについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・示された写真について、現在完了形（継続用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・〈help＋A＋動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 ・誰かに手伝ってもらったことについて、〈help＋A＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・相手に聞いてほしい曲について、〈help＋A＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・〈It is … (for A) to ~.〉の意味や働きを理解している。 ・環境を守るために大切なことについて、〈It is … (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 b: ・記事を投稿するために、「○○な気分のときに聴いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書いている。 c: ・記事を投稿するために、「○○な気分のときに聴いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	中間考査			
	Lesson 4 Lesson 5 〈English Search 3 6～9章〉	聞くこと	a: ・受け身などを活用して、名産品について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・受け身（by …の文）などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・後置修飾（動詞の-ing 形）などを活用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・後置修飾（過去分詞）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・〈be glad to …〉の意味や働きを理解している。 ・関係代名詞 that, which（主格）などを活用して、本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・関係代名詞 who, that（主格）などを活用して、募集要項について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）

		読むこと	a: ・受け身などを活用して、歴史的建造物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・受け身（by ...の文）などを活用して、旅行で訪れた場所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・後置修飾（動詞の-ing 形）などを活用して、海外の映画事情について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・後置修飾（過去分詞）などを活用して、海外の映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・〈be glad to ...〉などを活用して、映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・関係代名詞 that, which（主格）などを活用して、漫画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・関係代名詞 who, that（主格）などを活用して、漫画やアニメについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・〈want＋A＋to＋動詞の原形〉などを活用して、手伝ってほしいことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: ・時の流れに沿ってできごとをまとめるために、（時間経過と人物の様子に着目し、）佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。 ・音楽の特徴をまとめるために、（段落のタイトルに着目し、）音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 c: ・時の流れに沿ってできごとをまとめるために、（時間経過と人物の様子に着目し、）佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えようとしている。 ・音楽の特徴をまとめるために、（段落のタイトルに着目し、）音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
		話すこと （発表）	a: ・教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・好きな曲や本について、受け身（by ...の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・最近、衝撃を受けたことについて、受け身（by ...の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・教科書の挿絵について、後置修飾（動詞の-ing 形）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・好きな映画について、後置修飾（動詞の-ing 形）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・身の回りのものについて、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・映画を見る手段について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、	パフォーマンステスト

			事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・相手が話した内容について、〈be glad to …〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・相手が話した内容について、〈be glad to …〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・動物の特徴について、関係代名詞 that, which（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・職業について、関係代名詞 who, that（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・手伝ってほしいことについて、〈want＋A＋to＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 b: ・好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話している。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 c: ・好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	
		書くこと	a: ・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・好きな曲や本について、受け身（by …の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題

			・最近、衝撃を受けたことについて、受け身（by ...の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・後置修飾（動詞の-ing 形）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・教科書の挿絵について、後置修飾（動詞の-ing 形）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・好きな映画について、後置修飾（動詞の-ing 形）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・身の回りのものについて、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・映画を見る手段について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・動物の特徴について、関係代名詞 that, which（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・関係代名詞 who, that（主格）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・職業について、関係代名詞 who, that（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that（主格）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・〈want＋A＋to＋動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 ・手伝ってほしいことについて、〈want＋A＋to＋動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 b: ・意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書いている。 ・海外の人に読んでもらうために、4 コマ漫画について日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳している。 c: ・意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 ・海外の人に読んでもらうために、4 コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳しようとしている。	
	期末考査			
後期	Lesson 6 Lesson 7 Project 2 Reading 2 〈English Search 3 10～12 章〉	聞くこと	a: ・関係代名詞 that, which（目的格）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・後置修飾（名詞を修飾する文）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・仮定法過去（if）などを活用して、「もしタイムマシーンがあったら」というテーマについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・仮定法過去（I wish ....）などを活用して、悩みや悲しかったことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）

		読むこと	a: ・関係代名詞 that, which（目的格）などを活用して、人に気づかれにくい困難について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・後置修飾（名詞を修飾する文）などを活用して、人に気づかれにくい困難への対処方法について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・仮定法過去（I wish ....）などを活用して、ナッジ理論をもとに作られたものについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・〈If I were you, I would ....〉などを活用して、悩みとその解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: ・筆者が伝えたいことをまとめるために、（考えとその具体例に着目し、）公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 ・時の流れに沿ってできごとをまとめるために、（時間経過とできごとに着目し、）アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 c:・筆者が伝えたいことをまとめるために、（考えとその具体例に着目し、）公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。 ・時の流れに沿ってできごとをまとめるために、（時間経過とできごとに着目し、）アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。 ・仮定法過去（if）などを活用して、身近なもののアイデアについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。	定期考査 （リーディング） 授業観察
		話すこと （やり取り）	a: ・お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・本や映画について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・「もしタイムマシーンがあったら」というテーマについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去（I wish ....）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・2 つの選択肢について、仮定法過去（I wish ....）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・悩みについて、〈If I were you, I would ....〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・悩みについて、〈If I were you, I would ....〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 b: ・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、（会話を続けるための）つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。 ・問題を解決するために、問題の詳細について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合っている。 c:・話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、（会話を続けるための）つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 ・問題を解決するために、問題の詳細について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合おうとしている。	パフォーマンステスト

		書くこと	a: ・お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which（目的格）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・関係代名詞 that, which（目的格）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・後置修飾（名詞を修飾する文）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・本や映画について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・「もしタイムマシーンがあったら」というテーマについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去（I wish ....）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・2 つの選択肢について、仮定法過去（I wish ....）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・〈If I were you, I would ....〉の意味や働きを理解している。 b: ・ラジオ CM を作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、商品の CM の原稿などを、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: ・ラジオ CM を作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、商品の CM の原稿などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
中間考査				
	Lesson 8 Project 3 Reading 3 〈English Search 3 13〜15 章〉	聞くこと	a: ・間接疑問〈SVO〉などを活用して、1 年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 ・間接疑問〈SVOO〉などを活用して、1 年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: ・間接疑問〈SVO〉などを活用して、今後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・間接疑問〈SVOO〉などを活用して、「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 ・筆者の考えや意見をまとめるために、（筆者の考えとその背景に着目し、）外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 b: ・筆者が伝えたいことをまとめるために、（主題と具体例に着目し、）バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 c: ・筆者の考えや意見をまとめるために、（筆者の考えとその背景に着目し、）外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。 ・筆者が伝えたいことをまとめるために、（主題と具体例に着目し、）バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業観察

		話すこと（やり取り）	a: ・10 年後の自分について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 ・教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 ・「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 b: ・メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や 10 年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えながら、まとまりのある内容を話している。 c:・メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や 10 年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えながら、まとまりのある内容を話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: ・間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・中学校の思い出について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・10 年後の自分について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 ・「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度